

## 天龍峡温泉交流館「ご湯っくり」の利用状況等について

産業経済部観光課

- ◇天龍峡等への誘客、市民及び来訪者の交流促進、地域や周辺施設等と連携した取り組み等を行うための拠点として、平成29年4月にリニューアルオープンしてから4年が経過した。
- ◇以降、産業建設委員会協議会において、天龍峡温泉交流館「ご湯っくり」における利用者数等を報告しており、今回は、令和2年度（令和2年4月～令和3年3月まで）の状況について報告する。

## 1 令和2年度の利用状況

## (1) 「若がえりの湯」月別利用者数 利用種別（単位：人）

月(営業日数)	合計(日利用)	一般	会員	左同伴	割引	無料	回数券
4月(8)	830(104)	343	371	40	33	8	35
5月(9)	941(105)	473	333	68	38	6	23
6月(26)	2,532(97)	968	1,153	181	102	20	108
7月(26)	2,755(106)	919	1,341	272	88	19	116
8月(27)	3,098(115)	1,157	1,301	266	144	121	109
9月(25)	3,026(121)	1,068	1,261	237	227	122	111
10月(27)	4,038(150)	1,409	1,478	346	557	55	193
11月(26)	4,142(159)	1,463	1,472	355	663	39	150
12月(26)	3,439(132)	1,003	1,604	319	353	47	113
1月(13)	1,819(140)	575	846	182	108	22	86
2月(21)	3,207(153)	1,269	1,274	265	245	24	130
3月(26)	3,509(135)	1,123	1,621	304	268	37	156
合計(260)	33,336(128)	11,770	14,055	2,835	2,826	520	1,330
前年度(313)	44,978(144)	18,725	16,972	3,849	2,222	1,256	1,954
前年度比(%)	74.1(89.2)	62.9	82.8	73.7	127.2	41.4	68.1

## (2) 「若がえりの湯」月別利用者数 前年度との比較（単位：人）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
令和2年度 (営業日数)	830 (8)	941 (9)	2,532 (26)	2,755 (26)	3,098 (27)	3,026 (25)
令和元年度 (営業日数)	4,173 (26)	3,631 (26)	3,208 (26)	2,971 (26)	3,911 (27)	3,324 (26)
増減	△3,343	△2,690	△676	△216	△813	△298
前年度比(%)	19.9	25.9	78.9	92.7	79.2	91.0

月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和2年度 (営業日数)	4,038 (27)	4,142 (26)	3,439 (26)	1,819 (13)	3,207 (21)	3,509 (26)	33,336 (260)
令和元年度 (営業日数)	3,375 (26)	4,325 (26)	4,180 (27)	4,106 (25)	3,989 (25)	3,785 (27)	44,978 (313)
増減	663	△183	△741	△2,287	△782	△276	△11,642
前年度比(%)	119.6	95.8	82.3	44.3	80.4	92.7	74.1

(3) 「そばの郷」月別利用者数 前年度との比較 (単位：人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
令和2年度 (営業日数)	171 (8)	151 (9)	461 (26)	412 (27)	596 (27)	632 (26)	
令和元年度 (営業日数)	1,577 (26)	1,097 (26)	715 (26)	676 (26)	1,170 (26)	888 (26)	
増減	△1,406	△946	△254	△264	△574	△256	
前年度比(%)	10.8	13.8	64.5	60.9	50.9	71.2	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和2年度 (営業日数)	1,059 (27)	1,673 (27)	534 (23)	228 (12)	461 (21)	642 (27)	7,020 (260)
令和元年度 (営業日数)	920 (26)	1,861 (26)	779 (23)	673 (24)	486 (24)	116 (5)	10,958 (284)
増減	139	△188	△245	△445	△25	526	△3,938
前年度比(%)	115.1	89.9	68.5	33.9	94.9	553.4	64.1

2 令和2年度の状況

- ・「若がえりの湯」の利用者は33,336人（前年度比74.1%）で、令和元年度の44,978人、平成30年度の42,055人を大きく下回った。このような状況の中でも、会員券による入浴者数は一般券による入浴者数と比較して減少幅が小さく、地域住民の皆さんに繰り返し利用してもらえることが、天龍峡温泉交流館の営業の支えとなっている。
- ・「そばの郷」の利用者は7,020人（前年比64.1%）で、こちらも令和元年度の10,958人、平成30年度の11,757人を大きく下回る結果となった。これまで行ってきた下伊那農業高校と連携した高校生レストランの取組については新型コロナウイルス感染症への懸念から中止となった。
- ・「天龍峡大橋そらさんぽ天龍峡」や「名勝天龍峡ガイドンス施設 よって館天龍峡」が完成し、利用者の増加が期待された年だったが、新型コロナウイルス感染症の影響は大きく、年間を通して利用状況は低調であった。特に、全国に緊急事態宣言が発出された令和2年4月11日（土）から5月21日（木）までの間、南信州圏域の長野県新型コロナウイルス感染警戒レベルが5となった令和3年1月18日（月）から2月4日（木）までの間については、飯田市から要請を行い臨時休業とした。それ以外の期間については、手指消毒、来館者把握、施設消毒・換気、受付のビニール張り等、感染症対策を行い営業したが、多くの月で利用者は前年度を下回る結果となった。

- ・地域交流イベントとして指定管理者が実施してきた4月の「ご湯づくりさくらまつり」、5月の「ご湯づくりつつじまつり」は新型コロナウイルス感染症の影響により開催中止となったが、感染状況が落ち着いていた3月には、指定管理期間の終了に伴う感謝の気持ちを込めたイベント「ご湯づくりさくら・グルメ祭り」を計画することができた（当日雨のため中止）。
- ・令和3年3月31日の指定管理期間満了を控え、令和2年度までの指定管理者である「株式会社農耕百花」から次の指定管理期間における継続の意思がないことが示されたため、新たな指定管理者の募集を行い「一般社団法人天龍峡ひとつな」が令和3年4月からの指定管理者となった。引継ぎも順調に行われ、浴場および食堂のスタッフについては継続雇用して4月から運営を行っている。
- ・今後も天龍峡温泉交流館を活用し、遊歩道や周辺施設と連携した周遊の取組など、天龍峡エリア全体の魅力を高める取組を進めていく。また、新しい指定管理者による、施設とその周辺を活用した新たな取組なども計画されており、観光客だけでなく、地元住民や指定管理者が開催する事業への参加者など、多様な人々が集い、利用できる施設とすることにより安定的な経営を維持していく。

### 3. 令和2年度指定管理実績報告

#### (1) 指定管理の内容

- ①対象施設：天龍峡温泉交流館「ご湯づくり」
- ②指定管理者：株式会社 農耕百花
- ③協定期間：平成30年4月1日～令和3年3月31日（3年間）
- ④指定管理料：令和2年度 7,834,388円
- ⑤業務内容：天龍峡温泉交流館の管理及び運営、自主イベント等の実施、その他関連事項

#### (2) 指定管理の実績

- ①温泉交流館の管理運営
  - ・温泉運営事業：温泉利用人数 33,336人（前年度44,978人 74.1%）
  - ・食堂運営事業：食堂利用人数 7,020人（前年度10,958人 64.1%）
- ②天龍峡温泉交流館でのイベント等自主事業実施
  - ・第12回さくら祭り、第8回つつじ祭り、高校生レストラン：中止
  - ・歌声喫茶ご湯づくり：6/25、7/16、8/27、10/8、12/10、3/11
  - ・さくら・グルメ祭り：雨天のため中止
- ③その他関連事項
  - ・広告掲載及び「広報いいだ」等によるプレゼント企画の実施
  - ・年末年始における「若がえりの湯」営業（12月29日、31日、1月3日）

#### (3) 収支

##### ①温泉施設

収入：22,359千円（売上13,715、指定管理料7,834、営業外収入810）

支出：21,405千円（人件費4,180、仕入原価193、広告・販促費801、光熱水・燃料他管理費16,231）

差引：954千円

##### ②食堂施設

収入：6,969千円（売上6,419、営業外収入551）

支出：6,190千円（人件費3,412、食材費等原価2,262、消耗品・運営管理費等516）

差引：779千円